



「宛先」と「送信者メールアドレス」 受信メールを開く前に確認しよう！

宛先が自分あてじゃなかったり、送信者が自分のメールアドレスだったりする迷惑メールが届いたことはありませんか？迷惑メールでは、誰が送信したかをわからなくするために、でたらめなあて先や送信者メールアドレスが表示してあるものが多いのです。こういうメールを受け取ったら、削除してしまいましょう。

辞書にある言葉などをランダムに組み合わせてメールアドレスを自動的に作成するケースもありますので、メールアドレスをつくるときには注意しましょう。一般的な単語の組み合わせを避け、アルファベット・数字・記号を使い、できるだけ複雑な組み合わせにしてみるのも良いでしょう。

『迷惑メール』対策の3原則

返信しない

興味半分で返信したり、チェーンメールを回したりするのは、絶対にやめましょう。

「今後このようなメールを拒否される方はこちらから」と書かれているアドレスに返信しても、メールを受け取っていることを相手に知らせるだけです。

クリックしない

「詳しくはこちらをクリック」「受信拒否手続はこちらから」などと書かれていてもクリックしない。

有料サイト会員に自動登録されて料金を請求されたり、悪質業者のリストに載せられ架空請求メールがきたりすることもあります。

無視する

身に覚えのない架空請求は無視。「支払わなければ訴える」と書いてあっても、こちらからは絶対に連絡をしてはダメ。こちらから連絡すると二次災害に遭う危険がありますので、基本的に無視しているのが一番の対処法です。



それでも『迷惑メール』が多いときには、どうすればいいんじや。何か良い方法はないんかのう…

『迷惑メール』があまりにもひどいときは…

●メーラーが正常に動かなくなるほど大量のメールが毎日送られてくる

⇒メールアドレスを変更してみる

メールアドレスを変更することで悪質なメールをシャットアウト！どうしても仕方がない場合には、メールアドレスを変更してしまうのもひとつの方法です。

●架空請求とは知らず連絡をとったり、お金を振り込んだりしてしまった

⇒消費生活センターなどに相談する

全国の消費生活センターでは、電話相談などに応じてくれます（相談するときの資料として、届いたメールは保管しておきましょう）。

☎ 福島県消費生活センター ☎ 024-521-0999

●かなり悪質なメールで困ったら…

⇒警察署へ通報・情報提供する

実際に詐欺などの被害に遭ってしまった場合は、警察署へ相談しましょう。

次回は、「メールを使いこなそう！その⑦」をご紹介します。